

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

町と農業委員会では、7月19日をもって任期満了となる農業委員会の委員および7月20日以降に新たに設置される農地利用最適化推進委員を募集します。

区分	農業委員	農地利用最適化推進委員	
定数	9人	4人	
区域	区域指定はありません	区域の詳細	定数
		南三陸町戸倉の区域	1人
		南三陸町志津川の区域	1人
		南三陸町入谷の区域	1人
南三陸町歌津の区域	1人		
応募資格	<p>応募は、町内に住所を有する者。ただし町内に住所を有さなくても町内に農地を有する者または町内において農業経営を行う者であればこの限りではない。また、次のいずれかに該当する者は、農業委員および農地利用最適化推進委員になることができません。</p> <p>①破産手続開始の決定を受けて復権を有しない人 ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの人 ③南三陸町の職員。ただし、地方公務員法第3条第3項に定める特別職に属する職員を除く</p>		
応募方法	<p>自薦または他薦（団体推薦または満20歳以上の者2人以上の連名による推薦）。 規定の様式に必要書類を添えて、<u>農業委員会または農林水産課へ提出してください。</u> ※規定の様式は、農業委員会事務局、歌津総合支所、戸倉公民館、入谷公民館にあります。また、町のホームページにも掲載します。 ※農業委員と農地利用最適化推進委員の両方に応募できますが、兼務することはできません。</p>		
添付資料	被推薦者または応募者の住民票		
募集期間	1月22日(月)～2月21日(水) ※ただし、応募が定数に満たない場合は、再度募集します(ホームページでお知らせします)。		
情報の公表	募集期間の中間と終了後、ホームページで応募状況を公表します。		
選考方法	<p>応募した人は、南三陸町農業委員会委員候補者として評価委員会に選考を求め、候補者を決定し、<u>議会の同意を得て、任命します。</u></p>	<p><u>農業委員会</u>が農地利用最適化推進委員候補者の選考を行い、農地利用最適化推進委員を決定し、<u>委嘱します。</u></p>	
職務内容	<p>委員会に出席審議し、合議体としての決定が主体</p> <p>①農地法に関すること ②担い手への農地の集積及び集約化の推進 ③耕作放棄地の発生防止および解消の推進 ④月1回の総会、各種会議、研修会などへの出席</p>	<p>担当区域における現場活動が主体</p> <p>①担い手への農地の集積および集約化の推進 ②耕作放棄地の発生防止および解消の推進 ③農業委員および農地中間管理機構との連携 ④活動に必要な会議への出席など</p>	
任期	平成30年7月20日～平成33年7月19日	委嘱日から平成33年7月19日	
身分	非常勤職員の特別職		
報酬	基本額+実績額(南三陸町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例に基づく額)		

南三陸町 国際認証シンポジウム



末吉里香さん

町では、平成27年度に「山の認証FSC」・「海の認証ASC」2つ世界認証を取得し、1自治体で山と海の国際認証がある世界初の町となりました。この世界認証制度をもっと知ってもらうため特別ゲストを招き、シンポジウムを開催します。ぜひ、ご来場ください。

【日時】2月4日(日)午後2時～3時40分

【会場】南三陸町役場1階マチドマ

【内容】

- ① 第1部 基調講演
ゲスト:一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会
理事 末吉 里香さん
- ② 第2部 国際認証制度について
《登壇者》
森林管理協議会(FSC)ジャパン
広報担当 河野 絵美佳さん
水産養殖管理協議会(ASC)ジャパン
ジェネラルマネージャー 山本 光治さん
- ③ 第3部 パネルトーク
《登壇者》
南三陸町森林管理協議会 佐藤 太一さん
宮城県漁協志津川支所
戸倉出張所カキ部会 後藤 清広さん
FSCジャパン 河野 絵美佳さん
ASCジャパン 山本 光治さん

平成30年度南三陸町育英資金奨学生募集

■貸付内容

【貸付金額】

- ①大学・大学院など(専門学校を含む)に在学または入学見込みの人
・月額4万4千円以内
・入学時貸付金50万円以内
- ②高等学校に在学または入学見込みの人
・学校所在地が町内の場合:月額1万円以内
・学校所在地が町外の場合:月額1万5千円以内

【貸付条件】

- ①貸付利率:無利子
- ②貸付期間:5年以内(修業年限)
- ③返還期間:貸付終了の翌年4月から10年以内

■提出書類

- ①育英資金貸付申請書
- ②住民票(世帯全員)
- ③保護者(両親)の平成29年度所得証明書
【保護者(両親)に所得がない場合は、非課税証明書を必ず添付してください。祖父母の所得は不要です】
- ④在学証明書または入学予定を証する書類の写し(新たに入学する場合は合格通知書などの写し)

■提出先 教育委員会教育総務課

■受付期間 2月13日(火)～3月16日(金)

※貸付者は若干名で、貸付決定者には本人宛に通知します。

※貸付者は選考委員会により決定します。

☎ 教育委員会教育総務課 ☎46-2604

第13回南三陸町卓球選手権大会出場者募集

【日時】2月11日(日)午前9時開会式(開場・受付 午前8時30分～) 【会場】ベイサイドアリーナ

【種目】①小学生シングルス ②中学生男子シングルス ③中学生女子シングルス ④高校一般男子シングルス

⑤高校一般女子シングルス ⑥男子ダブルス ⑦女子ダブルス

⑧ラージボールの部(ダブルスのみで、ペアは抽選。①～⑦の種目と重複はできない)

【参加資格】町内の在住者・出身者・学校出身者・通勤通学者、または町内に深く関わりがあり協会長が参加を認めた者

【参加料】小学生300円、中学生800円、高校・一般1,200円、ラージボールの部1,000円

【申込受付期間】1月31日(水)まで

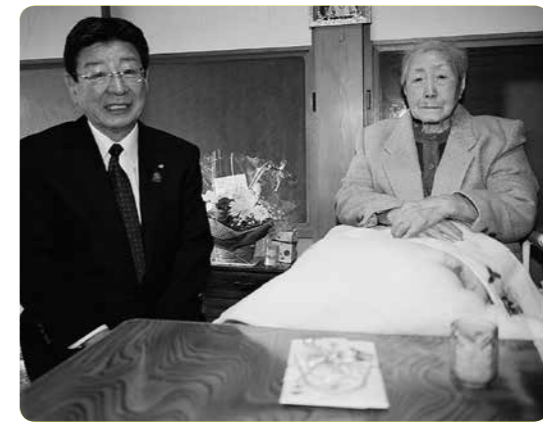
●申込先 南三陸町卓球協会事務局 首藤 メール marusen.shuto@gmail.com

百寿のお祝い 山内あさしさん

12月20日(水)、百寿を迎えた山内あさしさんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

あさしさんの楽しみは週2回通うデイサービス。お風呂に入ったり、お友達と話をしたりするのが楽しみだそうです。そして、100歳になった今でも算数が得意で全問正解するほど。そんな楽しみを持つあさしさんの指は長くてきれいで、肌はつやつや。

いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。



みな
レポ



サッカーを通じて、皆に笑顔

12月10日(日)、ベイサイドアリーナを会場に「JFA・キリン ビッグスマイルフィールド」が開催されました。

震災後の6年間、キリングroup主催のもと「JFA・キリン スマイルフィールド」として、元サッカー日本代表選手のサッカー教室を小学校の授業の中で行うという形で復興応援の取り組みがされてきました。今回からは、サッカー教室だけでなく、被災地の地域活性化のため「人と人との繋がりを育む大切な一日にしてもらうように」という思いが込められ、新たに生まれ変わり実施されました。

講師には、元サッカー日本代表の水沼貴史さん、秋田豊さん、中西永輔さん、平瀬智行さんらを迎え、サッカー教室が行われました。子どもたちは、ボールを投げてキャッチしたり、ボールを蹴ってゴールに入れたりボールに親しむなかで、サッカーの楽しさを味わいました。



5人集めて
気軽に参加して
みよう!

小学生(U12)フットサル大会参加チーム募集

町内小学生相互の親睦を図り、友情を育むことを目的としたフットサル大会を開催します。奮ってご参加ください。

【日時】2月18日(日)午前8時40分開会 【場所】歌津中学校体育館 【主催】南三陸町体育協会

【参加資格】町内の小学4年生から6年生(成人の代表者が必要です)

【試合方法】5人制の8分ハーフで、リーグ戦またはリンク戦 【参加料】無料 【申込受付】1月19日(金)～2月2日(金)

【その他】大会当日は傷害保険に加入します。定数(10チーム)に達したら募集を締め切ります。ゼッケンは主催者で用意しますが、そろいのユニホームも可とします。室内運動靴を持参し、シンガード(スネあて)を着用してください(無い場合は主催者で貸出します)。

●申込先 理容ポプラ ☎46-3553/大会事務局 橋本 ☎090-1933-0325



歌津地区健康づくり隊について紹介します

平成27年度に策定した南三陸町第2期健康づくり計画。健康づくり隊は、計画を推進しています。

こんな歌津地区になるといいなあ

健康長寿の歌津

こどもから高齢者まで
寿命を全うしてぴんぴんころり

こんな取り組みをしたい

- 1 健康づくり活動の基盤をつくる
- 2 自主グループ活動の充実とネットワーク化を図る
- 3 健康づくりについて関心が高まり、実践できる
- 4 地域での交流が盛んになり、気軽に声かけや助け合いができる

健康づくり隊で話し合い

自主グループの交流会をしましょう



皆さん楽しかったようです
次はどんな取り組みをしましょう



これからも様々な活動をしていきます。

自主グループの交流会を行いました

港・石泉交流会



馬場中山地区・ひまわり会交流会



保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

求職者を雇用する事業主対象の住宅支援費助成

宮城県では、宮城県事業復興型雇用創出助成金(住宅支援費)を創設しました。

【対象】県内の沿岸部に所在する事業所で、平成29年4月1日以降に住宅支援(住宅の借り上げ・住宅手当)を導入し、その後平成30年2月14日までに求職者を雇い入れ、かつ、雇用の維持・確保を達成した事業主
【助成金額】住宅支援に要した費用の4分の3に相当する額(1事業所につき年額240万円、3年間総額720万円が上限)

【募集期間】2月28日(水)まで

宮城県経済商工観光部雇用対策課 ☎022-797-4661

みなトレ

～南三陸のたからもの～



町指定 天然記念物(地質鉱物) 皿貝化石群層・皿貝化石標本 歌津

歌津と志津川との境にあたる葦の浜から皿貝にかけては、皿貝層群と呼ばれる地層が広がっています。この地層は約2億3千万年〜2億1千万年前の中生代三畳紀のもので、モノテイスと呼ばれる二枚貝の化石で構成されています。モノテイスが発見されることから、かつてこの地域一帯が浅い海であったことが分かります。
皿貝でモノテイスを発見したのは、日本地質学の祖と呼ばれ、「ナウマン象」にその名を残すエドムント・ナウマン博士です。彼は明治8年(1875年)に来日し、日本各地を巡り日本列島の地質構造とその形成について調査しています。明治14年(1881年)の調査旅行中、皿貝という地名にひかれ歌津の皿貝にやってきました。この地での皿貝化石の発見は、日本にも三畳紀後期の地層が存在することが初めて証明された重要な発見でした。

土地に埋もれている昔の建物跡や土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊してしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご一報ください。

教育委員会生涯学習課 ☎46-2639

ご存知ですか?
文化財保護のこと